

ふるさと光の会だより

光市の木「クロマツ」

第 11 号
平成 26 年 1 月

発 行 ふるさと光の会事務局

連絡先 〒743-8501 光市中央六丁目1-1 光市企画調整課企画係
TEL 0833-72-1400(代表) FAX 0833-72-1436
E-mail kikaku@city.hikari.lg.jp



冠山総合公園

2月15日(土)~3月9日(日)

「梅まつり」

市の花「ウメ」

第7回総会・交流会を盛大に開催

笑顔と絆の輪が広がる



『同じふるさとを持つ者同士、
こうして会することができたこ
とを祝して乾杯!』

去る平成25年7月5日(金)、
八重洲富士屋ホテル(東京都中
央区)を会場に、ふるさと光市
を縁とする63人が集い、第7回
総会・交流会を開催しました。
総会の冒頭、中原会長から『光
市出身の私たちとしてはいつま
でも光市を忘れることなく、離れていても光市のことを
思っ

て頑張っていききたいと思う。』と挨拶をされ、ふる
さと光市への思いと会への意欲を述べられました。ま
た、来賓の市川市長からは、『「里の厨」や「ゆーぱーく
光」などが好調なのは、市民の皆様はもとより、全国か
ら光市を応援してくださる出身者の皆様のおかげ。皆様
と情報を共有しながら、ふるさと光を忘れないようにこ
うした機会で大いに語り合いたい』と、市民だけでなく
出身者の皆様とも一緒にまちづくりを考えていきたい
とのご挨拶をいただきました。

議事では、会の取組方針や予算のほか、会則の改正
として、会員が光市にUターンをされても引き続き会員
資格を有する旨の会則の改正が提案され、全会一致で承
認されました。これにより、Uターンをされても会との
ネットワークを維持することができるとされました。

続いて福田勝洋副会長
の乾杯で始まった交流会
では、アナウンサーの徳
山ひかりさん(監事)の
司会により、Uターンさ
れた来戸由紀子さんから
のメッセージや、ふるさ
との近況紹介など、今の
光市の魅力と話題をお届
けしました。

八重洲富士屋ホテル閉館

総会・交流会で長い間お世話になった八重洲
富士屋ホテルが2014年3月末で閉館される
とのことです。次回総会・交流会の会場は只
今検討中ですので、改めてお知らせします。

また、俳優の原田大二郎さんによるふ
るさと光市での思い出を織り交ぜたス
ピーチや、ヴァイオリニストの末延麻裕
子さんのCDプレゼントのジャンケン
大会など、笑いと熱気に包まれた楽しい
ひと時を参加者全員で共有しました。

最後は、恒例の「ふるさと」の合唱と、
中本和行市議会議員による万歳三唱で
お開きとなりました。盛り上がった中
にもどこか懐かしさを感じることで、
笑顔と絆の輪が広がる会になりました。

会 則 の 改 正

【改正前】

第3条 本会は、ふるさとを愛し、
発展を祈る光市出身者並びに所縁
のある者の有志で、関東地域周辺に
在住している者を会員とする。

【改正後】

第3条 本会は、ふるさとを愛し、
発展を祈る光市出身者並びに所縁
のある者の有志で、関東地域周辺に
在住している者を会員とする。た
だし、会員が関東地域周辺から別の地
域に転居した場合においても、本人
の申し出がない限りは、引き続き会
員資格を有するものとする。

～交流会フォトグラフ～



市川市長とCDをかけたジャンケン大会
パーの人残念…



ふるさとの思い出を語る原田大二郎さん
みんな話に釘付けです



世代を越えた交流ができるのも
ふるさと光の会の魅力

ふるさとだより

ふるさとの話題をお届けします

今年は 新市誕生 10周年！



アテネオリンピックの余韻も冷めやらぬ平成16年10月、旧光市と大和町が合併し、新光市が誕生してから、今年は10周年になります。市民実行委員会も組織され、様々な記念行事も計画されているようですので、帰郷の折には、ぜひ参加され、ふるさとの10周年とともに祝いましょう！

光市は、皆様に見守られながら、さらに誇れるふるさとになるよう、市民一丸となった歩みを進めています。この先10年も20年も、その名のごとく光輝くまちであることを願ってやみません。

NEW OPEN

ひかり花館

はなやかた

9月1日、光市観光協会の事務所が冠山総合公園に移転しました。併せて売店も改装し、「ひかり花館」としてオープンしました。訪れた方への観光案内や観光情報を発信する玄関口として、休日も開館しています。

四季折々の風情を楽しめる冠山総合公園とともに、「ひかり花館」に足を運んでみてはいかが？お土産も豊富に揃っているよ！



光市観光協会 会長
澤井 政一さん



一昨年会長に就任して以来「ふるさとひかりの会」に出席させて頂いております。振り返れば50年前、都心に勤務していたころ、八重洲地下街や新橋駅前であちこち一杯ひっかけて帰りの電車に乗ったことをつい先日のように思い出します。皆様、光にお帰りの際はぜひ一度「ひかり花館」にお立ち寄りください。光限定の缶入りカンロ飴や、開運イチョウカード等ここ（当地）でしか販売していない物や故郷の香り一杯の商品を品揃えしております。

農事組合法人つかり

甘くて大粒のイチゴ栽培へ

「里の厨」の隣に大型ビニールハウス建設
新たな特産品に期待！！



農事組合法人つかりは、市農業振興拠点施設「里の厨」の隣に、甘くて大粒のイチゴ栽培するための大型ビニールハウスを建設し、イチゴの特産品化に取り組み。2人の20代の女性が、おいしいイチゴの栽培のため、研修を受けている模様。

施設は3月までに完成し、年末までには初収穫ができそうとのこと。（仮称）いちごカフェも併設する予定で、新しい特産品が全国に羽ばたくことを期待しています。



ひかりっ子 世界に羽ばたく！

ISAFユースセーリング世界選手権420級男子

総合第4位の好成績!! 東京五輪での活躍も期待!!



光高校ヨット部の小泉維吹・有岡翼組が、世界のなみいる強豪を相手に、メダルまであと一歩の第四位入賞を果たしました。国際セーリング連盟主催のこの大会はユース世代の世界最高峰に位置付けられるヨットレース。この活躍で、光高校が日本スポーツ賞優秀団体表彰を受けました。セーリング部門で山口県初の受賞という快挙です。今は2020年の東京五輪が次の目標だとか。ひかりっ子の活躍はいつまでも嬉しいものです。



Sail for the Tokyo!!

光の花物語 梅まつり



2月15日から3月9日まで、菅原道真公ゆかりの冠山満宮に隣接する『冠山総合公園 梅の里』において、第27回梅まつりが開催されます。赤や白、薄紅の梅の花が咲き誇り、梅の香に包まれます。土・日曜日には、ライブや芸能、フリーマーケットなど、各種イベントが盛りだくさん！梅の花を眺めながらお茶席（10〜15時）で優雅なひと時を過ごすのもオススメです。

この機会に、ぜひふるさとにお帰りいただき、光市の梅をご堪能ください。



会員のひろば

第7回総会・交流会の出欠返信はがきで、会員の皆様から「ふるさとあの人へメッセージ」をいただきました。その中から、一部をご紹介します。なお、紙面の都合上、省略、抜粋して掲載します。ご容赦ください。

○総会・交流会のおたよりをいただいた時、ついつい光にいたる父母に電話しています。（千葉県君津市）

○いつも夏が近づくと白砂青松の虹ヶ浜での海水浴を思い出します。

終戦直後の昭和21年夏から、光中学校の行事として皆で海水浴をしたと思います。懐かしい海水浴でした。（東京都練馬区）

○昨年同窓会で20年以上ぶりに会った友人から、当時のあだ名で呼んでもらって、嬉しく思いました。光というキーワードで繋がっているすばらしさを感じています。内山君いつもありがと。同級生のみんな、光の絆で引き続きよろしく！（東京都大田区）

○先日、小学校時代の恩師に趣味で描いている絵をお送りした。思いがけず、長文のお礼のお手紙とお土産まで賜った。恩師は老いても益々お元気に活躍しておられる。私も年経る毎に、恩師の有難さを実感している。（茨城県取手市）

○友人、恩師、隣人、思い出がたくさんあって、1〜2人に絞ることは難しいです。相変わらず家事、介護、公職に忙殺されて、はや、後期高齢者。そこで一句、『高齢者後期じゃあるが 末期じゃない』（東京都目黒区）

○故郷、室積正木。小学校から高校まで同級だった岡部君、元気に生活しておられると思います。私も現在地、春日部市に住んで半世紀、埼玉県で老後を過ごすこととしております。（埼玉県春日部市）

○ここ2〜3年、光のかんぽの宿を利用してあります。久しぶりに同期の松本さんと食事しました。彼は光のテニス大会などで頑張っているようです。いつまでも元気でいてください。（神奈川県川崎市）

会報カラー化記念 新シリーズ

地元の風景

第1回『三井・上島田地区』

変わりゆく風景①



三島温泉健康交流施設「ゆーぱーく光」ができた島田川のほとり。癒しを求めて、市内外からのお客さんで賑わっています。奥に進むと三島橋、右側に島田川が流れています。

変わりゆく風景②



上島田側から撮影した三島橋。広く快適になった橋は、地域の心も結んでいます。併せて周辺の護岸整備も進められており、治水の向上と、自然とふれあえる空間がつけられています。

思い出写真館



『旧三島橋』…三井地区と上島田地区をつなぐ橋。地域の人の生活に欠かせない重要な橋です。車がすれ違うのがやっとで、大型車は通行できませんでした。

今も残る風景③



島田駅前広場です。朝夕は通勤通学客でにぎわいますが、今は無人駅になっています。現在でもお盆には盆踊り大会が開催され、恒例の仮装コンテストは今も続いています。

今も残る風景①



三井の賀茂神社の鳥居から見える鳥帽子岳。周辺は長閑な田園が広がり、鳥のさえずりと澄んだ空気が心を癒してくれます。すぐ近くの今井団地には新しい家も増えてきました。

変わりゆく風景③



上島田小学校前の県道。コンビニ、農協、郵便局、歯科、スーパーなどが集積し、少し便利な場所になっています。まっすぐ行くと島田駅。周辺には、アパートも増えています。

今も残る風景②



上島田小学校前の路地です。上小っ子なら「懐かしい〜」と思うはず。（筆者は上小っ子）子どもたちの笑い声が聞こえる通学路は、今もあの日の思い出を呼び起こしてくれます。

ふるさと光 関東交流マップ
おいでーね 私んところ 情報をください!

ふるさと光関東交流マップ「おいでーね 私んところ」は、光出身者やゆかりのある方が関東地域で経営する会社やお店などの情報を掲載し、「ふるさと光の会」会員相互の交流促進や、学生への配布など後進の支援にも役立てており、ふるさと光を縁とする大きな交流の輪を広げることが目的としています。

すでに新たな会社やお店の情報もチラホラお伺いしています。現在、マップの更新を見据え情報を集めていますので、ぜひ、情報をお寄せください。現在のところ、焼肉苑（麻布十番店、溝口店、平間店）、CATARACTS（カタラタス）、フランス料理店エビスカネコ、（街東京リビング不動産、税理士高山信夫事務所、アポロ環境衛生株式会社、カンロ株式会社などが掲載されています。



●現在のマップ⇒

～ふるさと光応援寄附金の活用例～
環境学習学校訪問（出前講座）

光市は、自然と人の営みの共生を目指す自然敬愛都市として、ごみの発生抑制、再利用、再資源化を進め、環境にやさしいライフスタイルの普及を進めています。

この環境学習は市内小学校の授業の一環として、ごみの現状や分別ルールなどへの理解を深め、子どもたちのごみ問題への関心を高めるために行っています。ふるさと応援寄附金は、子どもたちが、学習の復習ができるように配布する、ごみの分別やごみの行方などを掲載した下敷きの作成に活用されています。



ホットタイム



2015年大河ドラマ

花燃ゆ

伊藤博文公の出番濃厚か!?

像を描く作品となる模様です。もちろんこの「若者」の中に、光市出身の初代内閣総理大臣、伊藤博文公が含まれ、その活躍が発信されると期待されています。

そうそう、大河ドラマと言え、現在放送中の『黒田勘兵衛』と光市はつながりがあるんですよ。

ヒントは『清水宗治』です。ご存知ですか？

ぜひ、調べてみてくださいね!

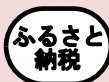


清水宗治



2015年の大河ドラマ「花燃ゆ」が発表され、激動の明治維新の時代、吉田松陰の一家（杉家）を中心に、松陰の志を継ぐ若者たちの青春群像を描く作品となる模様です。もちろんこの「若者」の中に、光市出身の初代内閣総理大臣、伊藤博文公が含まれ、その活躍が発信されると期待されています。

ふるさと光
応援寄附金



で光市を
応援してみませんか？

●ふるさと光応援寄附金って？

ふるさと光市を応援したいという想いを寄附金（ふるさと納税）という形で届ける制度です。寄附をされますと、現在お住まいの自治体の住民税などから一定の控除が受けられます。寄附金の使途はあらかじめご指定いただけますので、寄附を通してまちづくりに参加することができます。ぜひ、皆さんで、ふるさとを応援しましょう！

●寄附の活用方法は？

- ①「おっぴい都市宣言」
の理念を踏まえた少子化対策
 - ②「自然敬愛都市宣言」
の理念を踏まえた環境保全活動
 - ③「安全・安心都市宣言」
の理念を踏まえたまちづくり
- などからお選びいただけます。

手続きは簡単！
まずはご連絡を！



●お問合せ・お申込み

光市役所企画調整課企画係

☎0833-72-1400（代表）

会報づくりにご協力ください！

ふるさとの思い出や暮らしの中での出来事など、あなたの声をぜひお寄せください。会員参加型の会報づくりにご協力お願いします。

投稿例

★光市に帰省しました！

★山口県産の野菜や魚を見つけました！

★私のサークルで新会員を募集！

★こんな出会いがありました！

★光出身の●●さんが活躍しています。

★寄稿「ふるさと●●の思い出」

※このほかにも、新規会員はもちろん、同窓会の情報やふるさと光市へのメッセージなども募集しています！どしどし、お寄せください！

このほか、俳句、川柳など何でもOK。メール・FAX・はがき等でお寄せください。